

# 教 育 職 員 検 定 申 請 書

令和 年 月 日

大阪府教育委員会様

本籍地	都道府県	現住所	
			日中連絡がつく電話番号 TEL (       )       —
ふりがな			昭 ・ 平
氏 名			年 月 日生

教育職員検定により、下記のとおり教育職員免許状の授与を受けたいので、別紙関係書類を添えて申請します。  
記

申請する 免許状の種類	幼稚園教諭 ( 一種 ・ 二種 ) 免許状				
学 歴	在 学 期 間	学 校 又 は 教 育 施 設 名	部 科 名	卒業・修了 ・中退の別	
	年 月 日から 年 月 日まで	年 月			
	年 月 日から 年 月 日まで	年 月			
	年 月 日から 年 月 日まで	年 月			
	年 月 日から 年 月 日まで	年 月			
	年 月 日から 年 月 日まで	年 月			
	年 月 日から 年 月 日まで	年 月			
現に有する教員免許状 ( 有 ・ 無 ) (※教員免許状を既に1枚でも取得している場合は有に○を付し、裏面に <u>全て</u> 記載すること。)					

授与年月日	令和 年 月 日	受付番号				
在職年数	実労働 時間数	基 礎 資 格 等	修 得 単 位			
(新・旧)  年度	年  時間	<b>【基礎資格】</b> ( ) 指定保育士養成施設を卒業 ( ) 保育士試験に合格している ※確認した書類 ( ) 保育士証 ( ) 保育士(保母)資格証明書 ( ) 指定保育士養成施設卒業証明書 ( ) 保育士試験合格通知書 <b>【一種】</b> ( ) 学士の学位 (大学 名 ) (卒業年月 日 ) <b>【二種】</b> ( ) 短期大学士の学位 ( ) 高等学校卒業 <b>【準拠規定】</b> 免許法第6条 附則18項	教科及び教職に関する科目		8	
			領域及び保育内容の指導法に関する科目	保育内容の指導法	2	
			道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	1	
			教育の基礎的 理解に関する科目	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	2	
				教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	2	
				教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	1	
3年 4,320時間以上※ ※6時間×20日×36月						

で単位を修得



人物・身体検定に関する証明書

氏名

上記の者について、現在 教育職員免許法施行規則附則第8項に定める職員(※)として、在職していることを証明します。

令和 年 月 日

実務証明責任者 又は  
所属長 職 氏名



※《教育職員免許法施行規則附則第8項》

免許法附則第18項に規定する文部科学省令で定める職員は、次に掲げる者とする。

- 一 幼稚園（特別支援学校の幼稚部を含む。附則第10項の表備考第1号において同じ。）において専ら幼児の保育に従事する職員
- 二 次に掲げる施設の保育士
  - イ 児童福祉法第39条第1項に規定する保育所
  - ロ 児童福祉法第59条第1項に規定する施設のうち同法第39条第1項に規定する業務を目的とするものであって就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律（平成18年法律第77号）第3条第1項又は第3項の認定を受けたもの及び同条第5項の規定による公示がされたもの
  - ハ イ及びロに掲げるものに準ずる施設として文部科学大臣が厚生労働大臣と協議して定めるもの

身体に関する証明書

氏名		生年月日	年	月	日
----	--	------	---	---	---

疾病異常	あり(具体的内容 )・なし
特記事項	

検査の結果は上記のとおりです。

令和 年 月 日

医療機関名

所在地

医師名



## 『身体に関する証明書』 記入要領

- 1 各検査は、公共医療機関のほか一般開業医又は学校医の検査であってもよい。
- 2 医師の証明印については、個人印であってもよい。
- 3 証明書の有効期間は、証明日から3か月です。



# 人物検定に係る確認書

教育職員検定による免許状を授与するにあたり、人物に係る検定を行うための確認書です。  
以下の質問に対して回答を記入してください。

氏 名	生年月日	年	月	日
-----	------	---	---	---

質問 1. 最近の教育において、特に関心がある分野やテーマは何ですか。

[ ]

質問 2. 教員として最も重要な資質は何だと考えますか。

[ ]

質問 3. 信頼される教員となるために児童生徒や他の教員にどのように接したいと考えていますか。

①児童生徒

[ ]

②他の教員

[ ]

質問 4. 今後、さらに専門性を高めるために、どのような取り組みをしたいと考えますか。

[ ]

---

## 【教育委員会記入欄】

検定事項（観点）

素質 指導力 研究心 社会性 適格性